

2018年3月度 東京支部例会について（ご案内）

拝啓 残寒の候、会員各位におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、SAM東京支部の2018年3月度例会について下記のとおりご案内いたします。

今回は、澤泉常任顧問にご紹介をいただきました富山大学の中村真人教授をスピーカーにお迎えして、「医工学技術で臓器不全を治す時代に向かって」と題する講話をお聴きいただきます。

年度末のご多忙の折とは存じますが、会員各位の多くのご参加をお待ちしています。 敬具

記

■日 時：2018年3月29日（木） 12:00～13:40

■会 場：一般財団法人商工会館 7階会議室

東京都千代田区霞が関3-4-2 (TEL) 03-3581-1634

■スピーカー：富山大学工学部生命工学科生体システム医工学研究室 中村 真人教授

昭和61年 神戸大学医学部医学科 卒業

昭和61年 金沢大学医学部小児科学教室入局

昭和61年～平成8年 金沢大学附属病院と関連病院

小児科臨床医として勤務（小児循環器専攻）

平成8年 国立循環器病センター研究所人工臓器部

平成11年 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 助教授～准教授

平成17年（平成17～19年度）（財）神奈川科学技術アカデミー・

中村バイオプリンティング・プロジェクト・リーダー（兼任）

平成20年 富山大学 大学院理工学研究部（工学）教授（現職）

■テーマ：「医工学技術で臓器不全を治す時代に向かって」

【ポイント】：日本でも世界でも多くの方が臓器を待っています。移植臓器は科学の力で作るべきと考え、人工心臓の研究開発に取り組んできました。さらに、生きた細胞で生きた臓器を作る再生医工学の研究に進み、『機械で臓器を作れるか?』という挑戦を始めました。3Dバイオプリンターを開発し、再生医療に、コンピュータと機械の手、Additive Manufacturing（付加製造法）を導入しました。臓器不足問題を解決する道は、そのための科学を進歩させる道しかないと考えています。

■会 費：3,000円

■出欠の有無：2018年3月22日（木）までに事務局へお知らせください。

※お申し込み後にキャンセルされる場合は、前々日までにご一報ください。

以上

【事務局】〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

学校法人産業能率大学総務部総務課内 伊藤卓郎

電話番号 03-3704-9046

FAX番号 03-3704-9430

Eメールアドレス sam@hj.sanno.ac.jp